

# アグリビジネス分科会 2009年度 活動報告



# 本年度の方針

- 世界と日本の農業および周辺分野の現状をリサーチ



# 概略

- 090516 世界種苗シェア
- 090627 種苗法
- 090718 食糧需給
- 091017 森から家へ-国産材木材流通のお話  
(株式会社NTTファシリティーズ 早川慶朗)
- ...
- 100116 植物工場に関する動向



## 090516 世界種苗シェア

- 穀物種苗で調査
- モンサント・ダウケミカルズ・シンジエンタなどがほとんどのシェアを占める。
- 日本発ではサカタのタネがTop10入り、ただし穀物は企業での種苗開発はほとんど行われていない
- 組み換え品種が台頭。

# 090627 種苗法

- 種苗法にまつわる実例を紹介
  - 米屋が種苗を開発、育成者権を活用して商事会社に事業委託、ロイヤリティーによる収益を得た
  - 更新料の払い忘れによる育成者権の消滅



# 090718 食糧需給

- 発展途上国を中心とした人口増加
- 2004～2030にかけてバイオ燃料の需要が6倍に(IEA試算)
- 自給率に踊らされない農業政策が必要



091017

## 森から家へ-国産材木材流通のお話

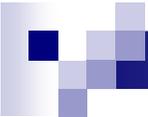
- 既存の木材流通を見直した家作りの実験的な取り組みの紹介
- 生産者・木工所・工務店・消費者が一体となり効率的に地域の木材を活用



# 100116 植物工場に関する動向

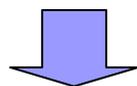
- 第三次ブームを迎えた植物工場の未来
- 現在利用されている技術の紹介  
遺伝子組み換えイチゴや苗生産など





# 来年度の方針

- 世界と日本の農業および周辺分野の現状をリサーチ



- より実践的な活動に関する動向調査
- 政策研究も盛り込む(予定)

- 体制 オーガナイザー: 塚田・島田

- (特別顧問 高橋修一郎)



ご講演・ご参加いただきましたみなさま

ありがとうございました

Special thanks to 長壁さん、楠浦さん